

シルバーきづがわ



木津御輿太鼓祭(御霊神社)

編集・発行

公益社団法人

木津川市シルバー人材センター

〒619-0214

京都府木津川市木津神田2番地 1

TEL:0774-72-6690 FAX:0774-72-7314

<http://www.0774.or.jp/sjc/>

監事 監事 理事 理事 理事 理事 理事 理事 理事 理事 専務理事 副理事長 理事長

立岡 坪倉 西木 三浦 大西 古川 牧野 廣瀬 林下 西窪 田中 向井 稲田 中野 中岡 藤原
宣雄 正幸 敏子 力 寛典 兼一 安邦 秀隆 久雄 義則 正司 房和 浩人 嘉友 新次郎 滋之

謹賀新年

自主・自立、共働・共助

新年を迎えて

「新しい仕事」にトライして
新しいあなたを発見



公益社団法人
木津川市シルバー
人材センター
理事長
藤原 滋之

新年あけましておめでとうございませう。

皆様方におかれましては、お健やかで明るい希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお喜び

高齢者が支え手として活躍できる
「生涯現役社会」の実現



木津川市長
河井 規子

新年、明けましておめでとうございませう。

公益社団法人木津川市シルバー人材センターの会員の皆様ならびにご家族の皆様方におかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、市政推進に格別のご理解とご協力を賜りまして、厚

申し上げます。

平素は、木津川市シルバー人材センター事業につきまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、超高齢社会の到来と言われているますが、働く意欲のある高齢者に「生きがい、居場所、出番」を提供し、地域のニーズに応え、貢献するシルバー人材センターの役割はより一層重要となつていきます。

今年の子年であります。庚子年には「増える」という意味あいがあり、動きがあり新しいものを作ろうとされる年と言われているます。全国的に高齢者はどんどん増えています。そしてまだまだ元気

く御礼申し上げます。またシルバー人材センターには、平素より高齢者への就業機会の提供を通じて、高齢者の皆様が健康でいきいきと暮らすことができる社会の実現に、多大なご尽力を賜っておりますことに重ねて感謝を申し上げます。

さて、全国で人口が減少している自治体が多い中、木津川市の人口は、市発足後の13年間で約1万2千人増加し、市発足時の人口6万6490人から昨年10月には7万8千人を超えるまでに増加しています。

今後、昨年策定いたしました「第2次木津川市総合計画」に基づき、まちの将来像としておりま

な高齢者も増えていきます。当シルバー人材センターに登録し、仕事をする中で「健康と生きがい」につながっています。今まで従事したことのない「新しい仕事」にトライしてみませんか。新しいあなたを発見できるかもしれません。年金生活に少し余裕が生まれることでしよう。

今、当シルバー人材センターでは、市内の約450名の方が会員として登録されています。女性会員も急増しています。「やりがい」を見つけ「仲間」を発見できる場でもあります。勇気を出して一歩を踏み出してみてください。そして、明るく、陽気なシルバー人生を目指す仲間の輪を共に広げ

す「子どもの笑顔が未来に続く幸せ実感都市 木津川」の実現に向けて、魅力あふれるまちづくりに取り組んでまいります。

また、市内でも既成市街地を中心に少子高齢化・人口減少が進んでおりますが、皆様のような社会で活躍いただいている方々が地域社会の支え手として活躍できる「生涯現役社会」の実現には、シルバー人材センターの役割は、益々重要になるものと考えてお



りまして、地域社会の担い手として大きな期待を寄せているところでございませう。

ていきたいと思います。

さらに公益社団法人として、ボランティア活動も含め、仕事を通じて地域に貢献していくという使命を果していくため、新たな気持ちで役職員が一丸となつて、事業運営に取り組んでまいります。更なるご支援をお願いいたします。

令和2年の新春に当たり、関係各位の益々のご隆盛と会員の皆様方のご健勝を祈念し、新年の挨拶といたします。



また、シルバー人材センターへ寄せられる依頼は、年々増加を続けているとお聞きしております。このことは、市民の皆様から会員の皆様に対する信頼の表れであると確信しております。

今後より一層、皆様には、共に支え合い、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会づくりに貢献いただきまして、センター事業が益々活性化されますことを祈念しております。

結びにあたりまして、シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝・ご多幸を心より祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



木津川市シルバーあるある

市役所本庁周辺・加茂駅東公園・山城やすらぎ苑他の
除草・清掃・剪定など

ボランティア活動で **地域貢献**

シルバーは今「派遣」もやっています！

シルバーの花形「**剪定・除草**」作業の
後継者募集中

契約金額（売上）は **約2.2億！**

会員平均年齢は **72歳**

シルバー会員は **約450名**

人生を
一度楽しもう
元気いっぱい

無理のない日程で仕事でき、毎日イキイキ生活しています
都合のいい曜日、時間帯で、
ひと月に

働き方

改革

**10日働き、
10日遊び、
10日休もう！**

おじいちゃん
かっこいい～



おばあちゃん
すごい～

60歳以上の元気な仲間を求めています

あなたのまちの **シルバー人材センター**

木津本所 72-6690 加茂支所 76-2236 山城支所 86-3567



木津川市シルバー人材センターの
会員になって一緒に働きませんか？

どんな仕事があるのですか？



シルバーはこんな仕事があります。

急募



剪定

急募



草引き・草刈り



水やり



調理補助等



チラシ配布

入会后すぐに希望の仕事に就けないかもしれませんが、新しい仕事も増えていますので自分にあった仕事を選んで働くことができます



カート整理



軽作業



清掃

このような仕事を依頼することもできます！

お仕事の依頼をされる方！

4月1日から1年間の予約を受付しています。
(4月1日が土日の場合は翌日、翌々日)



シルバーでは他にもこんな活動をしています。

親睦旅行



ボランティア活動



サロン(ゆるり)

初の女性限定サロン「ゆるり」を10月に開催しました！

センターの女性会員と地域の住民の皆様（女性）が多数集り、大盛況に終わりました。

同時に開催した「美眉メイクレッスン」が魅力的だったようです。美容経験豊かな齊藤富江会員にアドバイザーをしていただき、眉を整えてもらうだけで、お顔がハッキリ、そこにチークとリップを足して～変身～皆さん鏡に移る自分を見てうっとりして帰っていかれました。

また開催してほしいとの声を多数いただきましたので、次回もご期待下さい。



地域貢献！



そうだ！！

健康！



たまには
こんな贅沢を！



プレゼント！



60才以上の方

シルバーの仲間になろう

会員になるには入会説明会を受けてください。(要予約)

- ・毎月20日(20日が土、日、祝日の場合はその前日)
- ・午後2時～
- ・お住まいの地域の木津、加茂、山城の各支所ごとに開催します。

※20日の入会説明会にお越しになれない方には、
随時、入会説明会を実施しています。(要予約)

木津川市役所から

高齢者のための生活支援「きづがわふれあい支援員」募集

木津川市では、地域全体で高齢者を支えていく仕組みづくりの一つとして、「きづがわふれあい支援員」を募集します。市内在住の、元気な60歳以上の方に、市が実施する研修を受講していただき、軽度な生活支援(掃除・洗濯・調理の代行)を必要とする方の援助を担っていただくものです。研修を修了された方は、木津川市シルバー人材センターに会員登録していただき、ケアマネージャーの要請に応じて活動していただきます。

研修内容：介護保険制度・介護の基本・コミュニケーション技術・認知症の理解・生活支援技術等(2日間研修)

研修日程：令和2年2月5日(水)、6日(木)

午前10時～午後4時

研修会場：木津川市役所会議室 4F

募集人員：20名程度

受講費用：無料

申込及び問い合わせ先：木津川市役所高齢介護課(電話：75-1213)

申込期限：1月31日(金)午後5時迄

会員の声

子年の人に聞きました

楽しく仕事を続けたい



橋本 寛治
(加茂)

シルバー人材センターで仕事を始めて6年になります。

最初から「草引き班」でした。抜いた草を集めて、軽トラで運ぶ作業です。「何でもやります」と言っていたので、そのうちに、いろんな仕事を頼まれるようになりました。

草引きは街路沿い、役所や公民館の敷地とかが多いですが、最近では民家も増えました。

留守宅、空家もあります。

しかし、私は人と接して話が出る仕事が好きです。

民家では気も使います。植えてある花なのか？草なのか？じやまな茂りすぎの木の枝は切つてもいいのか？など。

この仕事をしていて「やったな！」と実感できるのは、依頼主から「わあ、きれいになってうれしい。ありがとう。」と言ってもらえる時。一日の疲れが吹っ飛んで、

最高の気持ちになります。体調が悪く、手が届かなかつた箇所が残ったりすると、恥ずかし



くなります。

人との交わりを大切にしながら、1年でも永く、楽しく仕事を続けたいと思っています。

「ゴールド会員第1号」



福井 利美
(山城)

私は、64才で仕事を終えてすぐに、山城町でシルバーを立ち上げるといふ呼びかけにに応じて、会員になりました。パソコンの仕事が第一希望でしたが、上粕の共同墓地の名簿や区画等の整理事務を処理させていただいたのが最初でそれが一度きりでした。

第二希望はアウトドアでの仕事で、気持ちを切り替えて、草刈や剪定の仕事のお手伝いから入りました。剪定の仕事は、植木職人OBの方が2名おられ、脚立のかけ方から教えていただきました。安全対策が仕事の基本だとの厳しい教えでした。

そして「自分の道具を持って」これが剪定の基本だと強く言われました。大事にするし手入れもする。電気バリカンの油さしや目立て、のこぎりは目の細かいのは駄目など、今でもその教えは身体に染みついています。研修会を開いたり、ペアを工夫しながらと後継者の育成にも取り組みましたが、これからのシルバーの課題だと感じています。

80歳を過ぎ脚立に上って仕事

するのがきつくなってきました。

パートナーに迷惑をかけてもいけないし、そろそろ潮時かなと

退会を決断しましたが、いろんな人が集まり、やったことのない仕事にチャレンジし、出来たシルバーでの「つながり」や「縁」を大事にしたいなと思っていたら、「ゴールド会員」という制度ができ、その会員第1号となりました。今は年に一度の研修旅行や月一回のカラオケ会に参加しています。毎月新曲を2曲3番まで覚え、ステージに立ちます。認知症予防にいいですよ。

剪定の魅力



森 和吉
(木津)

建築会社に在職中、将来役立ちそうかなという思いで、剪定の通信教育を受けたり、職業訓練センターにも通いました。その時の経験が今の仕事に生きていると実感しています。

平成19年に会社をリタイヤして、シルバー人材センターに入会しました。

はじめは、学童誘導や除草やイチジクの伐採などに取り組み、2年後に大先輩の方に誘われて剪定の道に進みました。

いつの間にか11年が過ぎました。



植木の剪定は、植木そのものに多種多様の形があるので、まずはお客様の「ニーズ」をお聞きすることから始まります。そして、今日の剪定はどこからどのように取り掛かるかと考えます。丁度画家が真っ白のキャンパスを前にして、どのような絵を描こうかとしばらく考えるときに心境に似ています。松の木は奥が深く、一本ずつ丁寧に切り落としながら、全体のバランスを見ながら進めていきます。

一仕事を終え、お客様から「ありがとう。お疲れ様。」とても気に入りました。「このようなお言葉をいただく」とああ、この仕事を選んで良かった」という感動が生まれます。そういう感動に支えられた「一つ一つの仕事の積み重ねで、厳しい夏も冬の寒さも乗り越えて来られた気がします。もう一つは「相棒」の存在です。私に足りないところを補ってくれる良き仲間にも恵まれたことが最高の喜びです。

今後もし一日一日、お客様に喜ばれる仕事をしていきたい。84歳を迎える今年も、「お客様の笑顔」と「仲間の気遣い」に支えられながら、「人生百年時代」と呼ばれる中で、自分自身の限界にチャレンジしていきたい。

自分のシルバー人生に「ナイストライ」と自己満足しながら。



お仕事訪問シリーズ2

【清掃のお仕事】

お仕事訪問シリーズ2として、女性会員を訪ねました。

三浦カヨ子さんです。元氣な挨拶と笑顔が素敵な女性です。

『ありがとうが聞きたくて』

私は、趣味が多く、今も剣舞を習い、いろんなところで、披露をしています。

教室に通うのに舞台衣装や剣も必要です。夫に自分の趣味で迷惑をかけたくもないし、肩身の狭い思いをせずにはどうしたらいいか？そういう悩みの真つただ中にいた時に、60才を過ぎたら、「シルバー人材センターがあるよ」と、友達から紹介され、入会説明会を受けました。

いきなり、中央体育館のお掃除の仕事を先輩方と3名でシフトを組んで働き始めました。はじめは「大変なお仕事だな」と思い、「いつ辞めようか」と考えてばかりいました。そして、20日の初めての配分金（初給料を手にしたとき、「もう少し頑張ってみよう」と思いました。そして汚れたところを少しずつきれいにしていく喜びがわいてきました。

そして、5年目のことです。この中央体育館はなぎなたの大会など全国からたくさんの方が訪れます。その中の選手の方に「こんなに掃除

が行き届いたトイレは見たことがない」「本当に綺麗ですね」と。

本当にうれしかったです。シルバーの仲間とコツコツと「どうしたらきれいになるか」皆で相談しながら、私自身でも工夫し、試行錯誤の5年間でした。この誉め言葉が、今もこの仕事に「誇り」を持てるスタートとなりました。

去年からある企業の掃除を担当しています。最初に気が付いたのは、食堂の床が黒く汚れていたことです。「少しでもきれいなところで食事をしていただく」という思いで燃えました。いろんなことに「トライ」しました。ちよつとずつ、ちよつとずつ汚れを取り続けました。そして自分でも綺麗になったかなと感じ始めたころ、部長さんから「いつもありがとう」「綺麗になったね」お褒めの言葉をいただきました。この仕事を続けていてよかったなと思いました。

また、私が大切にしているものに挨拶があります。

「おはようございます」「こんにちは」「お疲れさまです」「ありがとう」「ございます」

相手が挨拶をしなくても私は挨拶をし続けます。



俳句

古川兼一

晩秋の 木々が彩り 映え狙う
新元号 平穏たくす 即位礼
初孫の お参りあとの 千歳飴

写真の部

渡辺 渥



春の海住山寺



秋の浄瑠璃寺

シルバー作品館

いようが見えていまいが、今自分が担当しているところを「綺麗にしたい」これからもそういう思いを持ち続けていこうと思っています。「家で掃除しているから、もう嫌」などと言わずに、トライしてみませんか。仲間が増え、外部のお客様とのふれあいもあり、自分自身の存在の広がりを感じています。掃除をして、ほめてもらって、おまけに年金暮らしに潤いが生まれますよ。

令和2年版 サロン日程表

1月27日(月)	7月22日(水)
2月25日(火)	8月25日(火)
3月25日(水)	9月25日(金)
4月24日(金)	10月23日(金)
5月25日(月)	11月25日(水)
6月25日(木)	12月は未定です。

時間・場所はいずれも

◇時間 午後1:30～4:00

◇場所 シルバー人材センター会議室(木津本所)
12月のみ いずみホール

毛筆宛名書き講習会

日時 1月23日 午後1時30分～
定員 10名(申込が定員超過時は抽選)
場所 シルバー人材センター木津本所
申込 1月14日までに電話で下記へ
☎72-6690
会員以外の方も参加できます

講習会のご案内

事務局だより

木津川市長へ要望活動

11月15日に藤原理事長と中岡副理事長、中野事務局長が河井市長と面談し、生涯現役社会の実現に向け、シルバー人材センターの果たす役割の重要性と、市のご支援・ご理解が不可欠なものであることをお願いして参りました。

また、木津川市議会にも同様のお願いをして来ました。



除草・剪定受付

除草・剪定作業は大変**混み合**いますので、**早めのご予約**をおすすめします。

4月1日から1年間の予約を受け付けています。

シルバー人材センター
出張入会説明会

※60歳以上の方限定!!

シルバーの仲間になって一緒に働きませんか!

会場

兜台集会所
木津川市兜台5丁目1-8



1日目

令和2年
1/21 (火)
午後2時から

2日目

令和2年
1/31 (金)
午後2時から

ご都合の悪い方は相談可

シルバーのしくみ・働き方・仕事の内容等について質問やご相談も受付ます。お気軽にお越しください!

要予約 お電話下さい
木津本所 72-6690

府南部地域のセンターが合同で
イベントを開催しました!!

合同入会説明会

10月4日(金)文化パーク城陽において合同の入会説明会を開催後、桂文福一座の「ふれあい寄席」を観覧無料で楽しんでいただきました。木津川市のセンターへは2名の方が入会されました。



孫の日イベント

10月20日(水)アピタ精華台において、会員によるマジックショーや紙コップを使っの工作コーナー、パネル展示コーナーを設け、親子連れやおじいちゃん・おばあちゃんも一緒に楽しんでいただきました。



ボランティア活動

加茂支所:10月 3日 加茂駅東口周辺及び須田公園にて、除草・清掃を総勢44人で実施しました。

木津本所:10月 8日 雨天のためティッシュ配布のみ行いました。

山城支所:10月10日 やすらぎ苑にて、除草・剪定を19人で実施しました。

編集後記



明けましておめでとうございます。昨年度は、新元号令和、両陛下の即位式、吉野彰氏のノーベル賞受賞、ラグビーワールドカップの開催及びオールジャパンの躍進。消費増税等、色々な出来事がありました。負として、二つの大型台風が、各地の機能をマヒさせ、日常を奪った大水害。同等の豪雨に市内を流れる木津川や支流が耐えられるか不安です。

その中で、ラグビーカナダチームが、被災地でボランティア活動をしているニュースが流れ、そのノースイード精神に、私も「にわかファン」になりました。

今年は東京オリンピックが開催されます。新たな感動や秘話が生まれることでしょう。

さて今年も当センターは、前項の通り、市内の元気な高齢者を募集しています。入会されて有意義なシルバーライフを楽しみませんか。

令和二年度、市民の皆さまのご多幸をお祈り申し上げますとともに、今年もシルバー人材センターをご愛顧頂きます様よろしくお願い致します。



広報委員

委員長 廣瀬 秀隆 (加茂)

副委員長 林 紀男 (木津)

委員 宮本 良一 (加茂)
門司 開 (木津)
竹本すみ子 (山城)